

①

少量危険物
指定可燃物

貯蔵取扱い開始（変更・廃止）届出書

② ○○年○○月○○日

鳥取県東部広域行政管理組合

③ ○○消防署長

様

④ 届出者

住 所 ○○市○○町○○丁目○○番地
(電話 ○○○○ - ○○ - ○○○○)氏 名 株式会社○○○○
代表取締役 ○○ ○○

貯蔵又は取扱いの場所

所在地 ⑤ ○○市○○町○○丁目○○番地

名 称 ⑥ 株式会社○○○○

⑦ 類・品名及び最大数量

類

品 名

最大貯蔵数量

1 日最大取扱数量

第 4 類

第 2 石油類
(灯油)

5 0 0 ℓ

5 0 ℓ

⑧ 貯蔵又は取扱方法の概要

屋内タンクを設置、1 階ボイラー室のサービス
タンクに供給、暖房用ボイラーで消費する。等
※施設形態（屋内貯蔵、屋外タンク等）貯蔵・
取扱方法を記入

タンク検査の有無

水張 ・ 水圧

⑨ 貯蔵又は取扱場所の位置
構造及び設備の概要建物 1 階東側のボイラー室にサービスタンクを設置する。
※別紙参照⑩ 消防用設備等又は特殊消
防 用 設 備 等 の 概 要粉末 ABC 消火器 1 0 型（1 本）
※消防用設備等の種類と設置数を記入⑪ 貯蔵又は取扱いの開始予
定（廃止）期日又は期間

○○年○○月○○日

⑫ その他必要な事項

標識掲示板：「少量危険物貯蔵取扱所」「火気厳禁」
「第 4 類第 2 石油類（灯油） 最大貯蔵数量 500ℓ」

※ 受 付 欄

※ 経 過 欄

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 貯蔵又は取扱いの場所の見取図及び設計図書を添付すること。

項 目	記 入 要 領
❶ 届出区分	届出に係る区分以外を二重線で抹消します。
❷ 年月日	届出を消防署へ提出する日付を記入します。西暦と和暦どちらでも構いません。
❸ あて先	防火対象物を管轄する消防署長あて（鳥取、湖山、岩美、八頭、気高のいずれか）とします。
❹ 届出者	少量危険物・指定可燃物の貯蔵又は取扱いをする者の住所・電話番号・氏名を記入します。法人にあっては、法人の所在地、名称、電話番号及び代表者の職・氏名を記入します。
❺ 所在地	貯蔵又は取扱い場所を記入します。
❻ 名称	貯蔵又は取扱い場所となる事業所の名称を記入します。
❼ 類	消防法別表第 1 に定められている類を記入します。（例）第 4 類
品名	消防法別表第 1 に定められている品名を記入します。（例）第 2 石油類（灯油）
最大貯蔵数量	貯蔵しようとする最大数量を記入します。
1 日最大取扱数量	1 日の最大取扱数量を記入します。
❽ 貯蔵又は取扱い方法の概要	貯蔵又は取扱い方法の概要を具体的に記入します。 タンク検査の有無については該当する検査に○をし、該当しない場合は斜線を引いてください。
❾ 貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要	貯蔵又は取扱い場所の位置、構造及び設備の概要を具体的に記入します。設備の仕様書等がある場合は、「※別紙参照」とし仕様書等を添付してください。
❿ 消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要	当該設備の設置場所に設置する消防用設備等の種類及び数量又はそれに代えて設置する特殊消火設備等を記入します。 （例）粉末ABC消火器 1 0 型（1 本）
⓫ 貯蔵又は取扱いの開始予定(廃止)期日又は期間	貯蔵又は取扱い開始予定(廃止)期日又は期間を記入します。
⓬ その他必要な事項	その他必要な事項があれば記入します。